

キャラクター名
トワイライト・シルバー

プレイヤー名

シンドローム	オルクス ウロボロス		ワークス	占い師	カヴァー	
	オプション		年齢	20	性別	男
覚醒	生誕	衝動	恐怖		初期侵食率	34 %
出自	待ち望まれた子		経験	邂逅	都築京香	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	29
肉体	1	0	0			1	行動値	11
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	11
精神	3	1	3			7	戦闘移動	16
社会	2	0	0			2	全力移動	32

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	5		交渉	1	
回避			知覚	1		意志	1		調達		
運転:			芸術: 占い	2		知識:			情報: 噂話	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
思い出の一品	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイムス	消費
古代種	P	N		
シナリオ:	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4 残り財産P: 2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
ルーラー	5	6	セットアップ	視界	シーン(選択)	自動	Dロイス	
効果: ラウンド間、対象が行うあらゆる判定のダイスを-LV個する。1シナリオ3回まで。(LM116)								
運命の切り替え	3	3	オート	視界	単体	自動	-	
効果: 対象がリアクションとしてドッジを行い、失敗した直後に使用。対象の代わりに、リアクションとしてドッジを行う。これに成功すれば、対象がドッジに成功したかのように回避する。1シナリオLV回まで。(EA97)								
反転する運命	1	4	オート	至近	自身	自動	リミット	
効果: 《運命の切り替え》と同時に使用。同時に使用した《運命の切り替え》の判定に成功した場合、本来の効果に加えてその攻撃を行ったキャラクターに命中させる(リアクションは行えない)、1シナリオ1回まで。(BC65)								
アニマルテイマー	3	3	メジャー/リアクション	-	-	シンドローム	-	
効果: 組み合わせた判定のダイスを+[LV+1]個する。(EA97)								
リフレックス: オルクス	2	2	リアクション	至近	自身	-	-	
効果: 組み合わせた判定のC値-LV(下限値7)(EA132)								
幸運の守護	1	1	リアクション	至近	自身	<RC>/対決	-	
効果: 組み合わせた判定でドッジを行える。(EA98)								
仕組まれた幸運	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果: 領域内のさまざまなものに因子を仕込むことによって、ごく限定的な内容の幸運を引き寄せる事ができる。(EA103)								
まだらの紐	★	1	メジャー	視界	-	-	-	
効果: 影に知覚能力を持たせる。影はあらゆる隙間に入り込むことが可能で、その先のものを見聞きすることができる。端末と化した子の影を他人の影に紛れさせ、会話などを盗み聞きすることも可能。(EA127)								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

「私の事は"トワ"と呼んでくれ」「占いをご所望かい?タロットと占星術が得意だが、一通り扱うことはできるよ」
一人称:私 二人称:君、～さん

白いローブを着たさすらいの占い師。
旅をしながら街角などで占いをして暮らしている青年。
人の話を聞くのが好きで、各地で占いをしながらお悩み相談室のような事をしては色んな話を聞き、時に手助けしたりする。あまり稼ぎは良くないが、図太い性格と何かと幸運に恵まれるおかげで餓える事もなく過ごしている。そんな今の自由な生活を気に入っている。
本名で呼ばれる事をあまり好まないで本名で呼ばれると愛称がコードネームで呼んでほしいとやんわり要求してくる。
人間の醜い所も多く見てきたが、それでも人間が好きだと思っており、困っている人がいれば何かと手を貸している。

とあるカルト教団で生まれ、産まれた時から力が使えた為に「神の子」として育てられてきた。教団の教えに共感出来なかった為に教団の色に染まれず悩んでいたところに都築京香と出会う。彼女の話しを聞き、外の世界へ旅立つ決意をする。独り立ちできる年齢になってから都築京香の力を借りて教団から抜け出した。彼女が自分を利用する為に近付いたのは理解しているが、お互い様だと考えており、外へ出た後も利害が合えば協力する関係が続いている。